

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計 動向 関連	良く なっている	一般小売店〔衣 料品・雑貨〕 （経営者）	販売量の動き	・店舗への来客数や月間売上高は今年最高水準となっ ている。	
	やや良く なっている	その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	お客様の様子	・客は依然として単価に敏感であり、財布のひもは固 いが、当社では各店舗とも前年同月比107%で順調に 集客できている。特に今年は去年よりも観光客の来客 が目立っており、最近、レンタカーにGPSが搭載さ れていることから、評判のある店には地元客が探せない ような辺りな場所でも観光客が多く来客するようにな っている。	
		観光型ホテル （営業担当）	単価の動き	・周辺のホテルも、客室単価が好調に推移している。	
	変わらない	百貨店（担当 者）	来客数の動き	・この時期に主要となるギフト商品については、客単 価は前年同月比で2%増加したものの来客数が4%減 少し、売上としては2%の減少となっている。主力の 衣料品については、週末ごとの台風の接近により苦戦 し、一部の初秋商品は動いたものの絶対額の大きい夏 物処分が振るわず、前年同月比で大幅に減少してい る。景気動向としては難しい月であったが、昨年と比 較するにモノレール開通、台風、中元ギフトの月のず れ等、多くの影響与件があり、このことから一概に動 向が悪くなっているとは判断しにくい。	
		コンビニ（経営 者）	単価の動き	・単価の動きがほとんど変わっていない。	
		コンビニ（経営 者）	競争相手の様子	・近くに競合店の出店があり、飲料、酒類等の売上が 伸び悩んでいる。	
		コンビニ（エリ ア担当）	単価の動き	・飲料や冷菓の売上が前年同月比で10%以上増加し、 来店客数も微増でオリンピックの効果か、夜間、深夜 の来客数が増えているが、客1人当たりの購入金額は 前年を割っており、必要なものしか購入しない傾向は 相変わらずとなっている。	
		旅行代理店（経 営者）	それ以外	・アテネオリンピックのテレビ鑑賞による出控えや台 風発生によるキャンセルが発生し伸び悩んでいる。	
		観光名所（職 員）	来客数の動き	・当施設利用者は前年が前年同月比で10%増加したの に対し、今月は更に4.8%増加している。来客者の構 成としては、家族連れ、カップルが中心となっており、 沖縄の観光は変わらず好調である。	
		ゴルフ場（経営 者）	お客様の様子	・来客数が増加する兆しが一向にみられない。	
やや悪く なっている	住宅販売会社 （経営者）	お客様の様子	・建設業の公的機関からの発注が遅く、景気は鈍く なってきた。		
	家電量販店（副 店長）	競争相手の様子	・競合店の新規出店により、来客数、売上高が大幅に 減少している。		
	高級レストラン （副支配人）	来客数の動き	・沖縄への入客数は増えているとのことだが、6～8 月は中北部のリゾートホテル群周辺に観光客が流れ、 那覇市内の飲食業関係の店舗では入りが悪くなってい る。		
悪く なっている	住宅販売会社 （従業員）	来客数の動き	・住宅総合展示場やイベント等への来客数が、夏休 み期間は例年減少するのだが、今年は極端に減少してい る。		
	企業 動向 関連	良く なっている	輸送業（総務担 当）	受注量や販売量 の動き	・大型量販店のオープンにより、物量が増加してい る。人の流れが変化しつつある。
		やや良く なっている	不動産業（支店 長）	受注量や販売量 の動き	・具体的な内容の問い合わせが増加している。
		変わらない	通信業（従業 員）	それ以外	・台風など自然現象に対応するための準備が必要と考 えられるものの、現時点では直接影響を受けるものでは ない。
通信業（営業担 当）	受注量や販売量 の動き		・受注量に大きな増加がみられない。		
やや悪く なっている	建設業（経営 者）	それ以外	・取引先から、資材等の値上げを要求されている。		

	悪く なっている	-	-	-
雇用 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	人材派遣会社 (経営者)	求人数の動き	・立て続けに派遣の依頼があり、中には全く予想もしないような新規の問い合わせも出てきている。
		求人情報誌製作 会社(営業担 当)	周辺企業の様子	・ここ3か月間連続で、求人広告掲載の企業が増加している。
		職業安定所(職 員)	雇用形態の様子	・新規求人数は3か月前比で14.2%増加している。雇用形態等でみると一般求人は構成比81.4%で、3か月前比で24.7%増加している。パート求人は構成比18.6%で、3か月前比では16.7%減少している。産業別には運輸業、情報通信業、製造業、サービス業、医療・福祉の各産業で増加となっている。有効求人倍率は0.46倍で3か月前比では0.04ポイント上昇している。
		学校[専門学 校](就職担 当)	求人数の動き	・契約社員を含め、県内企業の求人数が増加している。
学校[大学] (就職担当)	採用者数の動き	・前年同月よりも求人数の増加がみられる。		
	変わらない			
	やや悪く なっている	-	-	-
	悪く なっている	-	-	-